

『補助金等の交付により造成した基金等に関する基準』等に基づく公表資料

1. 基金の概要（平成20年度）

基金の名称	街なか居住再生ファンド
法人名	(社) 全国市街地再開発協会
基金額(国庫補助金等相当額)	7,407百万円(7,407百万円)(平成20年4月1日現在)
基金事業の概要	中心市街地等で行われる民間の多様な住宅等の整備事業を対象とし、それらの事業を主な目的として設立される株式会社等に対する出資

2. 見直し結果（平成20年度）

項目	講ずる措置
実施した見直しの概要（平成20年12月24日行政改革推進本部決定における措置内容等）	（平成18年度） 今後とも基金基準に適合するよう指導監督を実施 （平成20年度） 今後とも基金基準に適合するよう指導監督を実施
基金事業を終了する時期	・ 中心市街地の活性化に関する法律（平成十年法律第九十二号）第六十七条において、国は認定基本計画の達成に資する施設の整備その他の事業に必要な資金の確保に努めなければならないと規定されており、街なか居住再生ファンドによる出資事業はこの規定の趣旨に基づき実施されているものであるため、「法律を受けて実施される事業であって事業を終了する時期について法律に特段の定めがない基金事業」に該当する。 ・ このため、当該事業については終期を設定しない。
次回の見直し時期	○ 次回見直しは平成23年度までに実施する。
基金事業の目標	○ 平成21年度までに、中心市街地人口比率の減少率を▲0.5%とする。
目標達成度の評価	—
基金の保有割合	〔記載例：貸付事業を想定〕 ○ 算出した保有割合は、0.93であった。算出に用いた方式及び数値については、以下の通りである。
基金の保有割合の算出	（算出に用いた方式） 保有割合＝（直近年度末の基金額＋今年度の基金増額）÷（出資残高＋出資見込額－回収額＋管理費） （算出に用いた数値） 直近年度末の基金額：平成19年度末の基金額：7,407百万円 今年度の基金増額：平成20年度の基金増額：1,500百万円 出資残高：1,604百万円 出資見込額：7,910百万円 回収額：0百万円 管理費：85百万円
使用見込みの低い基金等の取扱いの検討結果	使用見込みの低い基金等の該当の有無 有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無
その他	—